

第 1 回 全 体 会 議 事 録

実施日時	平成 21 年 5 月 15 日 (金) 14:00 ~ 16:30
場 所	福井県職員会館 401号室
出席者 (敬称略)	(会長) 菊沢 正裕 (副会長) 中野 佐知子
	(委員) 有賀 祥夫、井上 義一、岩本 拓馬、梅田 徳美、桶谷 治寛、 久保田 千鶴子、酒井 絹子、島田 行雄、清水 武正、田近 美恵子、堤端 充、 中川 敦士、野村 昭一、宮腰 忠寛、山本 靖夫、吉川 守秋 (計18名)
	(事務局) 近藤課長、宮越、辻
議 題	<p>1 開会</p> <p>2 委嘱状交付式</p> <p>3 全体会</p> <p> <研修> 福井市環境パートナーシップ会議について</p> <p> (1) 会長、副会長の選任</p> <p> (2) 監事の選任</p> <p> (3) 議事</p> <p> ①平成20年度 事業報告</p> <p> ②平成20年度 収入収支決算報告及び会計検査報告</p> <p> ③平成21年度 事業計画(案)</p> <p> ④平成21年度 収支予算(案)</p> <p>4 その他</p> <p> (1) 福井市環境展について</p> <p> (2) 委員からのお知らせ</p> <p> ・わがまちLOVEアースコンテストの募集(締切:6月30日)</p> <p> ・モビリティウィーク&カーフリーデーの講演会(開催:5月17日)</p>
進行及び 要 旨	<p><u>※名簿番号6の桶谷治寛さんの名前は、「なおひろ」でなく、「はるひろ」です。</u></p> <p>議事</p> <p>(1) 平成20年度 事業報告について</p> <p> ・「新エネ啓発プロジェクト」が廃止されたそうだが、今後は新エネに関する推進や啓発等はFEPSとしてしないのか?</p> <p> ⇒FEPSだけで、「新エネ」に関する活動は難しかった。例えば、菜の花プロジェクトに関しては、事業所などと連携して研究できれば、活動に広がりが出たと思う。新エネだけでは、啓発しにくかったので、省エネや温暖化に関するパネルを作成してイベントに参加してきたが、それだけでPJ活動を継続していくのは、困難。⇒市は「新エネルギービジョン」を作成している。太陽光パネルに対する補助は国の事業に併せて開始したが、他にも風力発電などについても取組をしてほしい。補助制度だけでなく、啓発活動を継続すべき。</p> <p>(2) 平成20年度 収支決算について</p> <p> ○例年は、負担金の残金は繰越していたが、平成20年度分は市へ返金する。</p> <p>(3) 平成21年度 事業計画(案)について (環境教育ネットワークPJ)</p> <p> ・今年度、田近から清水へリーダー交代した。地域と連携した環境活動を進めていく。</p>

(福井2050PJ)

・今年度、酒井から桶谷へリーダー交代した。福井版の低炭素社会シナリオ作成と政策提言を第一の活動としてきたが、発足から2年ほとんど進行してこなかった。人員不足やPJ内での意思不統一が原因と思うので、今年度は新規にPJメンバーを募集していきたい。

(エコカレッジ福井PJ)

・今年度新たに発足した。予想を上回る応募があり、現在第1回目の授業が終了した。
・エコカレッジ福井の授業内容と他のPJの連携について、どのようにしていくのか。
→各PJのイベントや公開講座については、エコカレッジの授業の補講として扱う。

(みどりのカーテンPJ)

・今年度新たに発足した。現在、講習会を5公民館で開催予定しているが、ほぼ定員(各60名程度)に達している。昨年度から急速に市内でも取組が広がり、他団体でも活動しているので、連携していきたい。

⇒コンテストを予定しているそうだが、自分の経験上、写真審査だけでは判断が難しい。1次審査は写真でよいが、2次審査として現地確認をしたほうがよいのでは。

→写真を複数枚送付してもらおうようにしている。また、コンテストの方法は、今年度上手くいかなければ、来年見直していく。

・講習会等では、初心者向けとして、苗を配布するようだが、「種」の配布もする方が、より多くの人に提供できると思うので、来年度検討してはどうか。

・FEPSのPJの設置目的は、他の団体が行えない活動や行なっていない活動を進めることである。みどりのカーテンに関しては、急速に広がりをみせているので、今後、他団体に活動を移し、FEPSとしては新たなPJ活動に取組むことも考えるべきでは？

・「新規PJの設置」に関する記述が資料にも設置要綱にもない。昨年度議論した内容を踏まえて、記載すべきではないか。

⇒FEPS委員からの提案は、全体会において審議するので、いつでも受け付ける。一般募集は、PJリーダーはFEPS委員である必要があるので、2年に一回委員交代を控える年に実施する。

・現行の環境基本計画の目標年度はH22年までだが、市として進行状況はどの程度と捉えているのか？

→進捗状況は、進んでいるもの遅れているもの様々だが、全体として80～85%の達成と思う。

・「年度計画報告に対する意見集約」は、事務局の労が多い割に成果(基本計画推進に役立っているか)が上がっていないように思う。もっと効率よく基本計画推進に役立つ方法がないか、FEPSとして考えた方がよい。

その他

(1)平成21年度福井市環境展について

○企画内容は、FEPS委員の希望者と市職員で構成する実行委員会で検討する。
現在の予定としては下記の3つ。

①まだまだ使えますコーナー(企画:市清掃事務所)

②地球温暖化に関する公開講座(企画:福井2050PJ)

③みどりのカーテンコンテスト授賞式(企画:みどりのカーテンPJ)

○企画内容は、個人でも所属団体・事業者単位の参加でもよい。

・昨年度は、出展。今年度は、共同主催。徐々にステップを重ねていき、ゆくゆくは、他の環境団体と併せて実行委員会形式を目指したい。